

2011—2012 ガバナー月信

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

12



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

国際ロータリー第2510地区  
2011～2012年度 ガバナー 熊澤隆樹

〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル7F  
TEL (011)207-2510 FAX (011)207-2512  
e-mail : rid2510@nifty.com



## 2011-2012年度国際ロータリーテーマ

# 「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」

Reach Within to Embrace Humanity



## 国際ロータリー第2510地区2011-2012年度 地区目標

- I ロータリーの活動を担う新しい会員を増やすこと
- II クラブは(全会員参加型の)新しい奉仕活動を年度内に一つ行うこと
- III まわりの人にロータリーを巧みに語り伝えること

## CONTENTS | 目次

ガバナーメッセージ .....	1
2011年～2012年度 地区大会報告 .....	2
東日本大震災に対する復興支援について .....	6
日本ロータリー学友会結成会議報告 .....	8
公式訪問報告 .....	9
第28回小樽銭函ロータリークラブ杯少年野球大会開催／文庫通信 .....	16
新会員のご紹介／訃報 .....	17
クラブ幹事の変更について／米山寄付、ロータリー財団寄付 .....	18
地区カレンダー (12月・1月) .....	19
出席率・会員数 .....	20



— 家族月間にあたり —

## 平和の構築は家庭や家族から始まる!

国際ロータリー第2510地区

2011-2012年度 ガバナー 熊澤隆樹 (小樽RC)

家族月間は1995～96年度ハーバート・ブラウンRI会長が、世界平和は地域・家族から始まるとの考えを表明し、2003年7月のRI理事会ではジョナサン・マジリアベ元RI会長が家族の重要性を主眼にしたことを称え、12月を『家族月間』と指定されたことで始まりました。

このたび、バネルジーRI会長は、テーマの強調事項の第一番目に『家族』を取り上げました。そして昨年1月の国際協議会で次のように述べられておられます。

「家族は家から始まります。あらゆる家族の中心を成しているのが母と子です。単なる個人の集まりではなく、家族によって築かれています。一つ屋根の下に暮らし、互いを助け合い、共に運命を分かち合っているのが、家族というものです。」

また、マザー・テレサの次のような言葉を紹介しています。「世界がひっくり返し、苦しみにあふれているのは、家族の中、そして家族の間に愛が欠如しているからです。子供のための時間も、家族の時間も、共に楽しむ時間ありません。愛は家庭から始まり、家庭に息づくものです。今日これほどの苦しみと不幸せがはびこっているのは、その愛が足りないせいなのです。皆が忙しさに追われ、子が親と過ごす時間、親が子と過ごす時間がほとんどありません。世界平和の崩壊は、まず家庭から始まるのです。」と。

今日、日本で起こっている子供への虐待、フリーター、ニート、引きこもり、いじめ等々はここに答があるのではないのでしょうか？

ロータリアンは、世界の子供たちに手を差し伸べていますが、これは世界の家族に手を差し伸べることと同じで、家族の絆を深めることができれば地域全体の強化につながり、究極的に世界をより良くすることにつながるとブラウン元RI会長が述べています。ですから、『ロータリアンは、奉仕の担い手となるだけでなく、平和の唱道者であることを忘れてはなりません。平和の構築は、家庭や家族がかかわる全てのことから始まるのです。非暴力の教えを実践し、平和な社会を創造していくための青写真を描きましょう。ロータリアンは世界のいたるところで、こうしたことを実践する努力をしています。』と先の国際協議会でヴィヤス・パストガバナーが話しておりました。

最後に『ロータリー家族』という言葉聞いたことがあると思いますが、これは文字通りロータリアンの家族、すなわち配偶者や子ども、両親といったような人達が入ります。これらには亡くなられたロータリアンの家族も含まれています。その上、ロータリーの様々なプログラムに参加している、あるいは参加したことのある人達も『ロータリー家族』です。インターアクター、ローターアクターはもちろんのことですけれども、ロータリー地域社会共同隊(RCC)やプロバスクラブ、インナーホイールクラブのメンバー、米山奨学生、財団学友、米山学友、青少年交換学生、ROTEXなども挙げるができます。



# 2011年～ 2012年度 地区大会報告

2011年10月15日、第2510地区大会はグランドパーク小樽にて坂本俊雄RI会長代理を迎えて開催しました。会長・幹事会を始め、地区指導者育成セミナーでは、第2680地区RYLA顧問今井鎮雄RI元理事の基調講演「新世代の未来をみつめて」、塚原房樹地区研修リーダーが「RI長期計画ー活力あるクラブを目指して」と題してフォーラムを開催しました。RI会長代理歓迎晩餐会は伊藤義郎RI元理事の歓迎の挨拶から始まり、韓国第3700地区朴総裁始め、ドイツからのGSEメンバーと海外からの仲間が集まり、大いにロータリーの輪が広がる晩餐会となりました。翌日は小樽市民会館にて1,635人の登録で本会議が始まりました。ガバナー挨拶、RI会長代理挨拶、参加クラブの紹介と進み、本会議の記念講演は、熊澤ガバナー自らお願いした、お茶の水女子大名誉教授でベストセラー作家、数学者で知られる藤原正彦氏の初等教育について国語を学ぶ重要性についてユーモアと批判精神を織り交ぜた「日本のこれから」というお話に聞き入りました。ガバナーエレクトの挨拶、ガバナーノミニの挨拶と続き、次期地区大会ホストクラブの紹介が終わり、場所をグランドパーク小樽に変えて、記念懇親会を開き、地区ロータリアン同志大いに懇親を深め、最後に来年の静内での再会を「手に手つないで」で誓い合いました。

## 第1日目

グランドパーク小樽

会長・幹事会



会長・幹事会



坂本RI会長代理



熊澤隆樹ガバナー



会場



## 地区指導者育成セミナー



講師紹介 塚原地区研修リーダー



RI元理事 第2680地区 RYLA顧問 今井鎮雄 講師



RI会長代理歓迎晩餐会



坂本RI会長代理 挨拶



歓迎の挨拶  
伊藤義郎 RI元理事



第3700地区  
朴 命洙総裁



乾杯  
細川ガバナーエレクト



RI会長晩餐会にて



手に手つないで

第2日目  
小樽市民会館  
本会議



本会議場  
受付風景



坂本RI会長代理ご夫妻



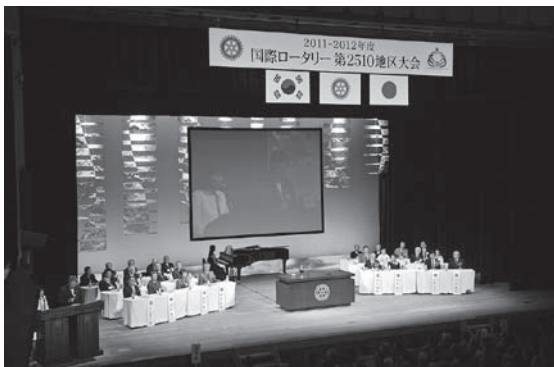
熊澤ガバナーの点鐘



来賓の紹介



壇上風景



本会議 開会



韓国第3700地区 朴 命洙 総裁の挨拶



熊澤ガバナーの挨拶



ホストクラブ会長挨拶



藤原正彦氏の講演



坂本RI会長の現況報告



実行委員長挨拶



大会の様子



各種報告

記念懇親会



開会挨拶 熊澤ガバナー



乾杯 細川ガバナーエレクト





囲碁成績発表

ゴルフ成績発表



アトラクション



集合写真



閉会の挨拶  
安孫子ガバナーノミニー

## 地区大会にクラブ新米会長として参加して

札幌大通公園RC会長 霜山龍志

本年度の地区大会は熊澤ガバナーのもと、小樽市で開催されました。指導者育成セミナーでは91歳の先輩ロータリアンが40分間立ったままでご講演をされ、お話の内容はもとよりその心身の鍛錬に驚嘆いたしました。また丸山PGのいつものユーモアあふれるトークに感心しました。大会では、最初に君が代とロータリーソングを

斉唱し、厳粛な気持ちになりました。また、千歳クラブの発議で、終身会員の設定を規定審議会に提出するのは重要だと思えます。クラブ紹介では、会長が壇上でガバナー、補佐と握手を交わし、クラブ会員とともに雄たけびをあげるというものでしたが、時間はかかりますが楽しかったです。基調講演では、熊澤ガバナーの心酔される藤原正彦先生が「日本人のこれから」というテーマで90分間立て板に水でお話をされました。日本文化を賛美し、日本人が自信をもって将来に向かうべきと強調されました。平安鎌倉時代の文学や絵画彫刻はその時代の世界に冠たるもので、そうした芸術心が江戸時代の数学、昭和時代の物理学として開花したのだそうです。懇親会の香澄さんの唄は迫力があって、花束贈呈で江差クラブの会長さんと距離が近づきすぎたのに気がもめました(笑)。

父や義父がロータリアンの時代にはロータリーはそれ自体がステータスでしたが、いまや行動でもって示さないとステータスを得られない時代になりました。その意味で本年度の地区目標の会員増強、全員参加の奉仕活動、ロータリー精神の伝道はまことに適切なものだと思います。最後に熊澤ガバナー、高田実行委員長はじめ小樽クラブの皆様のご尽力に感謝申し上げます。



## 東日本大震災に対する復興支援について

地区大震災救援奉仕プロジェクト委員会

委員長 阪崎 健治郎

(札幌西RC)

東日本一帯及び北海道南部に大地震が発生してすでに8ヶ月が経過した。長い歴史の中でこれほどの被害に見舞われたことは、数えるほどの経験でしかなかった。ようやく国や地方自治体の指針と具体策が提示され、復興への足がかりを掴みつつあるが、しかしまだ全貌や先行きへの見通しなどは掴みきれていない、のが現状ではないか。

当地区は、発生から2週間足らずで佐々木直前ガバナー、熊澤ガバナーの強い指導によって公式の委員会を立ち上げ、直ちに支援活動を開始した。混乱と自失の被災地の方々に思いを寄せるべく、困難な道のりを覚悟して活動に着手した。

すでに各クラブは全面的な協力と共に痛みを分かち合おうと立ち上がり、義援金や物資支援、姉妹関係のあるクラブの友情の支援。さらに諸外国からの応援を受けて、地区あげて取り組んできた。その背後にロータリーの熱い志を感じ、多くのロータリアンや被災から立ち上がろうとする方々に感銘を与えた。

しかし、時の経過と共に次第に情報が減少し、多少風化現象を危惧しなくもない。

今回、当委員会はもう一度、活動の現状をお伝えし、各クラブが奮い立っていただくようお願いする次第である。

### ◆ 支援活動の現状報告

- 1 基本姿勢は、被災地にあるロータリー地区を主体に支援活動を続ける。とりわけ福島県を第一義にし、岩手、宮城への取り組みも視野に止めておく。
- 2 「義援金」の考え方から、具体的な活動を提示し、「支援金」として募金することに改める。
- 3 今年度は、1000万円とする。(12月末を目途とする)。

なお地震当初集められた義援金は、その後の経緯を検討された結果、各地区に返戻するとの決定に従い、12,949,055円が戻された。その後募金に応じてくださった分も含め、現在約1800万円を預かっている。但し、本年度の目標額1000万円は本来の募金として別途要請する。

- 4 支援金使途は、第1弾として、すでに被災地のロータリー地区またはクラブの要望に従い、福島県南相馬市の現地視察後、被災地ニーズから、幼稚園、保育所に「放射線測定器」120機を贈呈した。このプロジェクトはロータリー財団の奨励するマッチング・グラントを活用し実現したものである。福島県の「須賀川ぼたんRCと群馬西RC」を中心に要望を集約すると、1) RID2530 (福島県)の須賀川ぼたんRC、郡山西RC、2) Bangkok Klonthey RC、Thailand NONG KHAI-RC、3) 札幌北RC、RID2510 (北海道西部)の協働作業で、「ロータリー日本・太平洋諸島地震災害復興基金」を用いた多国間支援となった。合計811万円分を贈呈した。内訳は、1) R財団(387万円)、2) D2510地区資金(DDF)(270万円)、3) 地区義援金(90万円)、4) 札幌北RC(64万円)となった。(熊澤ガバナー月信第4号(2011年10月)参照)

経験したことであるが、被災地の関係者は、初期支援を過ぎ、落ち着きを取り戻しておられるが、それでもさまざまな苦難を背負って何が求められているのか、さえ回答を見出せないでおられる事である。そこで支援の第2弾は、東京電力福島第1原子力発電所から放出される放射能による汚染対策が喫緊の課題であることが伝わってきた。「除染装置」を検討している。



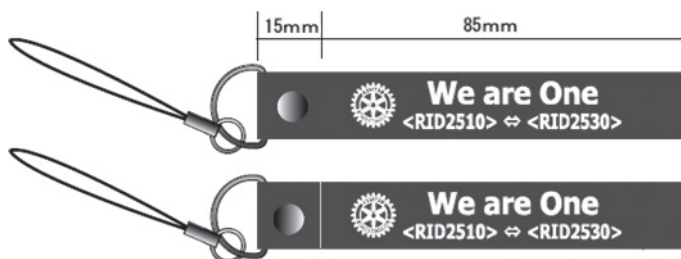
#### ◆ 今後の支援活動への取り組み

- 1 目標は、改めて1000万円の支援活動募金を継続する。
- 2 第2弾支援活動 福島・R1第2530地区から要望がある「除染装置」を支援する。
- 3 そのために広報活動を強化する。今後現地の情報や各クラブの活動を毎月11日に「NEWS」を発行する。委員会のホームページをご覧ください。

URL: <http://rid2510.org/disaster-relief/>

- 4 支援金の一部としてグッズ販売をする。携帯品にアクセサリとして取り付ける「ストラップ」を作成した。1本1000円で、10本1組で1口以上お買い求めいただきたい。申込用紙等をご活用いただきたい。

URL: [http://rid2510.org/disaster-relief/?page\\_id=330](http://rid2510.org/disaster-relief/?page_id=330)



- 5 この機会に個人的金銭のご負担よりも具体的な支援金確保のためにクラブの創意工夫に期待したい。例えば、イベントやチャリティプログラム、ガレージセール、例会昼食の節食分、ゴルフプレイの際の互助募金など。
- 6 連絡先 ガバナー事務所（札幌市中央区大通西11丁目・大通藤井ビル）  
FAX 011-207-2512
- 7 振込先 北洋銀行石山通支店（478）口座番号 普通 3825271  
RID2510大震災救援奉仕プロジェクト委員会 委員長 阪崎健治朗  
（フリカナ：アールアイディニゴイチゼロダイシンサイ・・・）

まとめとして、「We are one ～みんな、ひとつ～」をキーワードの共有をしたい。

### **「東日本震災復興基金」を活用し被災地区のクラブと共に支援事業実施を**

「東日本大震災」未曾有の災害に世界中のロータリアンから、4,072,252ドルの多くの温かい善意の基金が集まりました。2011年7月1日「ロータリー財団」は「もっと災害を身近で支援しよう」とロータリー財団管理委員会は「小沢一彦」ロータリー管理委員を代表とし「ロータリー日本・太平洋諸島地震災害復興基金」US\$2,211,934.53と伴に「東日本震災復興基金 日本委員会」と名称を変更、日本で日本の管理委員にて、全国のロータリークラブの皆様とロータリー財団と一緒に東北震災支援へ届けるプログラムを開始致しました。多くのクラブが支援の被災地クラブと共同で補助金申請し支援の手が震災地へ届いています。

特に、被災地区に姉妹クラブ、友好クラブをお持ちの皆様は、是非その友情で共にこの申請にも取り組んで頂けます様お願い致します。また、ロータリー財団東日本震災復興基金の寄付締切は12月末日を予定でしたが、要望が多く2012年6月30日まで延長されることが決まりました。（ポール・ハリス・フェローの認証の対象となるのは12月末日までです）



## 日本ロータリー学友会結成会議報告

報告者 第1ゾーンRFAC **佐藤 秀雄**  
(千歳RC・PG)

平成23年10月30日(日)下記の日時、場所においてロータリー学友会全国組織結成総会が開催され、規約、役員等も決定し基本的組織が立ち上がった。

日 時 平成23年10月30日(日) 16:00-19:45

場 所 東京都千代田区一ツ橋「如水会館」

出席者 全国13地区学友会、会長、元、前会長  
ゾーン学友コーディネーター、地区財団委員長、クラブ会長外

内 容 1. 学友全国組織結成総会、規約の承認、役員を選出等  
2. RI本部から学友シニアコーディネーターの和田はるか氏が来日され未来の夢計画、奨学金制度について基本講演  
3. 懇親会

以上の内容で学友並びにロータリアンら全国から約80名が参加し、規約の制定並びに役員等が選任され全国学友会組織が立ち上がった。しかし、前途は多難である。名称は「日本ロータリー学友会」と称し承認されたが、むしろ国際ロータリー日本学友会と称した方が良かったと思っている。

組織が出来上がり運営する役員等も選出されたが、未だ資金面の目途も立っていない。多少のR財団からの資金援助が期待できそうであるが、これも世界的な組織でないため期待薄と言うところであろうか。平和フェローのように目的、学業を修了するまでの経費が算定できるため会員一人当たり15円と確定し資金収集も可能だが、学友会は事業目的が普遍化していないし、どのような事業を展開し、どれだけの経費が掛かるという明確なものがないため会員から拠出金をいくら徴収するという手段が取れない。

ようは、事務方の説明によると、いろいろ面倒な面もあるが、まず組織を立ち上げよう、そして考えようという趣旨のように思える。

第2510地区からは、学友会の菅原桂子氏(副会長)が参加し、積極的に他地区学友と名刺交換をし懇親を深め、認識を新たにしてくれたことに深甚より感謝申し上げる。

ここに選出された役員をご紹介します。

会長 中牟田久敬(1957年米スタンフォード大)、代表幹事 田中栄次郎(1961年米コーネル大)、  
幹事 松下 衛(加ブリティッシュコロンビアIT)、幹事 本城 信(英ケント大)、高木直之(米  
ニューハンプシャー大)

## 公式訪問報告

### 留萌ロータリークラブ……9月7日(水)

9月7日(水)、熊澤隆樹ガバナーが当クラブを公式訪問されました。午前10時より、熊澤ガバナー・山田ガバナー補佐と当クラブの会長・幹事・会長エレクトとの会長・幹事懇談会が行われました。和やかな雰囲気の中でお話をうかがい、あっという間の1時間が過ぎました。午前11時からクラブ協議会が開催されました。各委員長より今年度の活動計画を発表した後、ガバナーとの意見交換・質疑も活発に行われました。また、ガバナーより貴重な体験談もお聞きすることができました。12時15分からの例会では、RIのテーマと強調事項について詳しくお話をうかがい、また2510地区の3つの地区目標についてもご自分の体験を交えてのお話をお聞きすることができました。会員一同非常に有意義な時間を共有することができ、公式訪問例会を終了いたしました。



### 羽幌ロータリークラブ……9月8日(木)

本年度のガバナー公式訪問として、9月8日、熊澤ガバナー、山田ガバナー補佐、藁口ガバナー補佐室長の3名で当クラブをご訪問戴きました。

本年度は久しぶりに当クラブ単独での公式訪問として開催致しました。午前10時から当クラブの会長、会長エレクト、幹事との懇談会。11時からのクラブ協議会では、各委員長から活動計画及び進行状況を発表した後、熊澤ガバナーからそれぞれの計画に対し、感想及び具体的なお指摘、ご指導を戴きました。

12時15分からは例会にご出席戴きましたが、例会に先立っての新会員入会式で、熊澤ガバナーから直接会員章をつけて戴きました。例会では、熊澤ガバナーよりロータリーの最新情報やご自身の体験を踏まえた地域での活動の様子など貴重なお話を戴きました。

終了後、役場庁舎を訪れ舟橋町長を表敬訪問して戴き、無事公式訪問を終えられました。



### 札幌北ロータリークラブ……9月12日(月)

9月12日(月)、熊澤ガバナー、石谷ガバナー補佐をお迎えし、ガバナー公式訪問が行われました。

午前10時からの会長・幹事・会長エレクトとの懇談会では、ガバナーからCLPの活用と長期計画に関する的確なアドバイスを頂戴いたしました。午前11時よりクラブ協議会を実施。各委員長から今年度の活動計画の発表がなされました。ガバナーからは計画に関するご講評とクラブ運営に関する貴重なご示唆をいただきました。例会におけるガバナーの講話ではRIのテーマと地区目標について興味深い例を挙げながらご説明いただき“ロータリーとは正に皆さんの中にある気持ちである”との言葉に会員一同深い感銘を受けました。

例会終了後はガバナー、ガバナー補佐を囲んで記念撮影を行い、終始和やかな雰囲気の中かで実り多い公式訪問となりました。





### 岩見沢東ロータリークラブ……9月13日(火)

9月13日、当クラブへの熊澤隆樹ガバナー公式訪問が行われました。熊澤ガバナーの気さくな雰囲気の中にも厳粛に会長・幹事懇談会が進められました。2代目女性会長に励ましの言葉と小さいクラブであっても魅力的なクラブは作れるとの言葉を賜りました。会長エレクトも次年度の参考になりましたと申しておりました。ガバナーの方針はRIに沿う内容でCLP、地区構成を構築され、ぶれることなく推進するという内容には賛同し頼もしいものと感じました。

クラブ協議会では会長司会の下、各委員長はのびのび活動方針を発表し的確に指示回答を戴きました。例会に於いての卓話では、RIテーマの重要性「ロータリー年度の指針」を説いて戴き、さらにロータリー、ロータリアン、各クラブが良くなるための指針(各々ロータリアンが輝くことが出来れば、仲間も増え、信頼も得て結局ロータリーもクラブも良くなる)とお話を戴きました。

地区活動では震災に関するもので、地区で行ってきた支援活動とこれからについてでしたが、現地の現状視察を検証が大事であることをお示し戴きました。ガバナーの経験、趣味の紹介をはじめ、月信や文献を活用して面白く愉快的話に引き込まれ、あっという間のガバナー公式訪問の1日でした。我がクラブはガバナーの指導の下、良いクラブを作って参ります。熊澤ガバナーの益々のご活躍をご期待申し上げます。



### 札幌モーニングロータリークラブ……9月14日(水)

9月14日朝7時30分、晴れ渡った青空の下緑豊かな北大の敷地を望み見る会場に熊澤ガバナーをお迎えして第1095回の例会を行いました。冒頭のラジオ体操はガバナーも学生時代以来という事でしたが、前夜のクラブ協議会に引き続いてのお疲れを多少なりとも和らげることが出来たら幸いです。

諸事報告に引き続き朝食を共にされた後、熊澤ガバナーよりご挨拶を頂戴しました。今年度のカルヤン・バネルジーRI会長がロータリーのテーマとして強調する「家族・継続・変化」について熊澤ガバナーは、1980年の小樽ロータリークラブ入会から現在に至るまでのご自身のエピソードに例えながら、大変分かりやすく解説されました。特に先日のなでしこジャパンの快挙は、技の妙味だけではなく勝ちたいという強い思いと選手一人ひとりの誇りが相まって成し遂げられたものであり、震災地の復興にも大いに貢献するであろう、と述べられると伴に、我々のロータリー活動にもこの「一人ひとりの思い」が反映されなければならないとお話しされました。これは、DLPやCLPといったロータリー活動の今後のあり方を検討していく上で最も重要な要素である、とご示唆であったかと思えます。また「4つのテスト」を信条とし自らの家庭や仕事の円滑な運営にこれを役立っているご様子は「実践するロータリアン」に相応しいお話として拝聴いたしました。こうして熊澤ガバナーから、地域の医療や各種の教育実践を通じての奉仕活動と入会以来31年間100%出席を続けてこられたロータリアンとしての高い識見に裏付けられた貴重なお話を伺うことが出来ました。熊澤ガバナーには心から御礼申し上げます。ありがとうございました。



### 江別ロータリークラブ……9月15日(木)

9月15日(木)午前10時より熊澤ガバナー、長田ガバナー補佐をお迎えして、当クラブの会長菊田、会長エレクト奥野、幹事藤原の出席で会長・幹事懇談会が行われました。CLP導入、新会員入会の件、又、熊澤ガバナーの入会時のお話を伺い、懇談会は終始和やかな雰囲気の中進み終了しました。

続いて11時からはクラブ協議会が開催されました。まず、五大奉仕委員長より今年度から開始されるCLPの活動計画を発表させて戴きました。又、会員増強委員長から5名の新会員が入会したことをご報告させて戴き、5名とは言わず10名まで新会員が入会するよう頑張ってくださいと激励を戴きました。最後には熊澤ガバナーより各委員会へ懇切丁寧に講評を戴きクラブ協議会を終了しました。

12時30分からは例会を開催しました。遠藤友紀雄地区幹事も同席され、ガバナーよりRIテーマと強調事項、RI第2510地区目標についての卓話を戴きました。例会終了時間を繰り上げて最後に全員で記念撮影をし公式訪問を終えることが出来ました。



室蘭北ロータリークラブ……9月20日(火)

9月20日(火)熊澤ガバナーが第2510地区42番目の公式訪問として当クラブにご訪問戴きました。

10時より松島会長、西尾会長エレクト、笹谷幹事と内池ガバナー補佐、廣瀬ガバナー補佐幹事を交え会長・幹事懇談会が始まり、熊澤ガバナーよりCLP導入について検討中の当クラブに対し、今年度中に決めて来年度より新組織でクラブ運営を発足して欲しいとのご指示があり、CLPを活用するための的確なアドバイスを頂戴致しました。



11時からのクラブ協議会では、四大奉仕、会員増強、広報委員会の各委員長より、今までの活動と今後の計画の発表があり、熊澤ガバナーより一つ一つの的確な講評を戴きました。

12時30分からのガバナー公式訪問例会では、ガバナーよりRIテーマと強調事項、RI第2510地区の3つの地区目標についてのお話を戴きました。今回は行き届かない点もあったかと思いますが、当クラブへの公式訪問、誠に感謝申し上げます。

登別ロータリークラブ……9月21日(水)

熊澤隆樹ガバナーをお迎えして公式訪問が開催されました。

同行された内池真人ガバナー補佐らと共に、10時より会長・幹事懇談会、11時よりクラブ協議会、12時30分より例会と熊澤ガバナーのお話しとまた会員との意見交換等がなされました。

熊澤ガバナーの目標に向かってあらゆることを実行していくというエネルギーに、登別の会員も刺激を受けた様子でした。

例会終了後は小笠原登別市長を表敬訪問致しました。例会の勢いそのままに、若手の市長にエールを送り市長も良い刺激を受けた様子でした。



洞爺湖ロータリークラブ……9月22日(木)

9月22日クラブ訪問を戴き、例会時間帯前に熊澤ガバナーと内池ガバナー補佐、会長、幹事4名で洞爺湖町を訪問し町長、議長と面談しました。真屋町長は9月10日、11日開催の第24回北海道ツーデーマーチに第9グループ伊達RC、室蘭RC、室蘭東RC、室蘭北RC、登別RC、各クラブの協力を戴き厚く御礼を申されました。その後、例会場に移動し10時30分より会長・幹事懇談会を実施し11時からクラブ協議会を開き各委員長が出席し、ガバナーから温かいご助言などを戴きました。午後12時30分からガバナー、ガバナー補佐をビジターにお迎えし、今期12回例会を開催しガバナーから講話を戴きました。その後各委員長より活動計画及び目標を説明し、特に当クラブは50%が後期高齢者であるので若い会員の力によって会員増強に努力することを申し上げて公式訪問が無事終了致しました。熊澤ガバナーにはクラブ訪問に感謝申し上げます。





静内ロータリークラブ……9月26日(月)

9月26日(月)熊澤隆樹ガバナーをお迎えしての公式訪問が開催されました。当日、お昼過ぎに熊澤ガバナーが到着された後、新ひだか町役場を表敬訪問、続いて当町幼稚園・高校(インターアクト)などを訪問した後、二十間道路、種馬場などを見学して頂きました。その後15時30分より細川ガバナーエレクト・山科ガバナー補佐・会長エレクト・副幹事を交え、「会長・幹事懇談会」が行われました。



会長・幹事懇談会では、熊澤ガバナーより会長指針、クラブ会報について高評価を頂きました。

続いてクラブ協議会では、5大奉仕各委員長より本年度の活動計画・現状についての報告がなされ、熊澤ガバナーより各委員会に対しての講評を頂きました。例会では、2名の新入会員の入会式を含めた本年度4名の新入会員の紹介があり、熊澤ガバナーよりバッジをつけて頂きました。その後、講話を頂き、カルヤン・バネルジーRI会長の考え方や熊澤ガバナーの思いをととても分かりやすくお話しして頂きました。例会終了後の懇親会では、我が町の特徴をいかした競馬ボードゲームで非常に盛り上がり、熊澤ガバナーにも喜んで頂けたと思います。本当に有意義で和やかなうちに終わった公式訪問でした。

熊澤ガバナー、山科ガバナー補佐におかれましては心より感謝申し上げます。

浦河ロータリークラブ……9月27日(火)

9月27日に熊澤ガバナー、第8グループ山科ガバナー補佐をお迎えして公式訪問となりました。



10時から会長・幹事懇談会。11時からのクラブ協議会では各委員会の活動状況を熱心に耳を傾けていただき、アドバイス等をいただきました。

例会において卓話をいただき、大変有意義な公式訪問でありました。指導を踏まえ、活発なロータリー活動を目指して行っていきたいと考えております。

様似ロータリークラブ……9月27日(火)

9月27日(火)熊澤ガバナーが山科ガバナー補佐の案内で、公式訪問されました。

いつもの会場では手狭との事から、アポイ山荘ホテルに会場を移し、午後4時より会長・幹事懇談会、その後クラブ協議会、例会へのご出席戴きました。

ガバナーの気さくな人柄もあり、終始和やかな雰囲気でした。また例会でのスピーチでは、今年度の国際ロータリーのテーマについて、熊澤ガバナーの入会時の出来事、これからのロータリー活動について、東日本大震災の復旧プロジェクトについて等のお話をされました。特に、これからのロータリー活動についてのお話は、印象に残るものでした。

たいへん有意義な時間を過ごせた事に、感謝申し上げます。今後の熊澤ガバナーの益々のご活躍をお祈り致します。



三石ロータリークラブ……9月28日(水)

9月28日(水) 熊澤ガバナー、山科ガバナー補佐をお迎えしガバナー公式訪問が開催されました。午前10時から行われた会長・幹事懇談会では会員増強について、純増目標は3名以上とすること、新入会員にはロータリー教育が是非必要であると述べられ、またCLP導入はまず組織作りから始めたほうが取組み易いという説明がありました。



11時からのクラブ協議会では各委員会の活動計画の総評として、新たな奉仕活動を行うための助言や活動後の検証を行うことも大切であるとの指導を戴きました。

昼食後12時30分から行われた例会の卓話では、今年度のRIテーマである「この中を見つめよう 博愛を広げるために」についてトルストイの「戦争と平和」の一節を引用し解説され、ロータリアンとして大切なのは一人一人の「気持」、「心」であり、皆様も改めて眼を閉じ自身の心の中を見つめて下さい。必ず色々なことが見えてきますと話されました。また、ご自身が参加した東日本大震災への復興ボランティア活動にも触れられ、ロータリーとしてこれまで以上の支援をしていかなければならないと力強く語っておられました。

えりもロータリークラブ……9月29日(木)

熊澤ガバナーは公式訪問前日、えりも町に来町の折、小樽からの距離が思った以上に遠方に感じられたこと、悪天候時に隣町との境界で通行止めになれ、年に1、2度は陸の孤島となるゲートが予想よりも強固で立派なものであったことに少し驚かれた様子でありました。その後、当クラブも参加して長年続けられている、えりも町の緑化事業実施箇所を見て戴きました。

翌9月29日の公式訪問では熊澤ガバナーと山科ガバナー補佐をお迎えして午前10時より会長・幹事との懇談を行い、11時よりのクラブ協議会では貴重なご指導を戴きました。



12時15分からの例会では、熊澤ガバナーご自身のロータリークラブへの入会後の体験などをお話し戴き、第8グループ最後の日程でもありました、えりもロータリークラブは大変有意義な時間を過ごし公式訪問を終了致しました。

札幌セントラルロータリークラブ……10月4日(火)

少人数で意思疎通が良いことを特徴とするわがクラブの会員増強について、入会の際に一人では淋しいから友だちを連れて来るように誘いかけてはどうか、新会員の教育には地区大会に参加させて幅広く人々と接触してもらってはどうか、活動の中で役割と場を与えることが一番であるなどと有益なご教示をいただきました。新会員の入会、新しい奉仕活動、ロータリーについての周りへの語りかけという活動の大切さを受け止めてクラブの計画を立てて欲しい、ガバナー月信で自分の考えていることを書き続けているので会員全員が読めるようにして欲しいと強く要請されていました。お忙しい中、ご自身の経験談をまじえながらの有益で興味深いお話を沢山お聞きすることが出来、会員一同感謝しております。





### 恵庭ロータリークラブ……10月5日(水)

10月5日(水)、熊澤ガバナー、大坂ガバナー補佐、井上地区幹事において頂き、会長・幹事懇談会、クラブ協議会、例会とたっぷり時間をかけ、我がクラブの方針、そして活動状況について、理解をして頂き、又、力強いご指導を合わせて教えていただきました。

これを教訓とし、今後の我がクラブの活動に生かして行きたいと思えます。

「継続は力なり」という言葉があります。我々ロータリークラブもお互いの絆を大切にし、博愛を広げ、少しでも社会に役立つ奉仕活動をし、仲間を増やして行きたいと思っております。

最後になりますが、熊澤ガバナーはじめ皆様方が健康に留意され、益々ご活躍される事を祈念申し上げ、お礼の言葉と致します。お忙しい中有難うございました。



### 苫小牧東ロータリークラブ……10月6日(木)

10月6日(木)熊澤ガバナーを公式訪問でお迎え致しました。会長、幹事、SAAとの懇談会ではクラブ活動内容、創立20周年事業の内容を説明させて頂きました。その後クラブ協議会では、当クラブの委員会活動報告をお聞き戴き、訪問したクラブ中では正直この人数で良くこれだけの活動をしてきたと思います。素晴らしいことであり、最初に作りあげた人達がどうやって新入会員を育て運営してきたか、お聞きしたいぐらいですとお褒めの言葉を頂戴しました。例会卓話では、ガバナーは教育関係に長きに携わり教育とは如何に大切か、大切な未来に教育に対してやることがある、と環境問題、行政との関係等のお話を戴きました。また未来の教育についてロータリーの会員一人一人に直接伝えたいと熱い思いを伝えられ全員が感銘を受けました。



### 札幌幌南ロータリークラブ……10月7日(金)

10月7日(金)熊澤隆樹ガバナー、齋藤康嗣ガバナー補佐をお迎えして公式訪問が行われました。

最初に懇談会にてガバナー、ガバナー補佐、会長、幹事とロータリー全般の会話を行いました。その後、クラブ協議会にて各委員長、部門長から活動報告を新会員からはロータリーに入会した感想をお話し致しましたが、熱心な報告が続きました。熊澤ガバナーより各クラブを回って感じられたグッドポイントを共有していただき、大変参考になりました。例会では、ガバナーより「ゴルフでも釣りでも自分が楽しければ仲間を誘うじゃないか」とお話しいただき、具体的に分かりやすく会員増強についても触れていただきました。

ご訪問をいただき、熊澤ガバナー、齋藤ガバナー補佐に心より感謝申し上げます。





白老ロータリークラブ……10月18日(火)

小樽での地区大会が終了したわずか2日後の10月18日に熊澤ガバナー、岡田ガバナー補佐にご訪問を頂きました。会長・幹事懇談会では熊澤ガバナーのきさくなお話しぶりで、地区大会でのこと、藤原先生の講演の内容などで話題は尽きませんでした。定款細則の変更について、「まず組織を変えよ、規則はその後でよろしい」と、心強いお話しを頂きました。また、青少年育成というテーマで面白いアイデアも頂き、また、続くクラブ協議会でも、各々の委員会活動にご講評を頂き、さらに当クラブの外へ面した窓に「白老ロータリークラブ」と大きく書いてあることがロータリーを広く世間に知らしめているとお褒めの言葉を頂きました。例会ではロータリーの活動を1本の樹になぞらえて説明頂き、視覚的にも分かりやすいお話しをして頂きました。

熊澤ガバナーには心より感謝申し上げます。



札幌真駒内ロータリークラブ……10月19日(水)

10月19日(水)熊澤隆樹ガバナーが齋藤康嗣ガバナー補佐と共に当クラブを公式訪問されました。ガバナーは「会長・幹事懇談会」で地区大会を総括され、特にロータリー会員に訴えたかったことを説明され、その後当クラブでのCLP導入に伴う新体制について質疑がありました。「クラブ協議会」では、出席各委員長の活動報告に対し、アドバイスと講評をいただきました。「例会」では、RIのテーマ「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」の解釈

について自らの体験談を交えながら話され、また医療法人理事長としての立場から、「4つのテストの実践」で成果を目指すべき、として、経営者としての生き方を示されました。地区大会終了後の疲れも見せられず、ユーモアを交え精力的に語りかけるガバナーと有意義な公式訪問の時間を過ごしました。



岩見沢ロータリークラブ……10月20日(木)

10月20日、ホテルサンプラザにて熊澤ガバナー、長田ガバナー補佐をお迎えして公式訪問が行われました。

当日は午前10時より会長、会長エレクト、幹事、副幹事と懇談し、終了後、11時よりクラブ協議会にご列席を賜りました。各委員長からの活動報告に対し、一人ひとりに的確なコメントを頂き、熊澤ガバナーの存在を今まで以上に身近に感じる事が出来ました。

その後、12時30分から公式訪問例会を開催し、地区大会開催直後の例会でしたので、10名の会員が永年出席100%表彰の記念品をガバナーから直接贈呈して頂く機会に恵まれました。卓話ではRI会長の本年度のテーマについて、趣旨説明と本年度の指針についてお話しを頂き、緊張感のある中でも、和やかに終了することができました。

その後、ガバナーから自筆でお礼状を頂き、その中で「協議会において見事な運営をされて感心しました。」とお褒めの言葉を頂いたことを励みに、今後もクラブ運営を活性化して行きたいと思えます。





# 第28回小樽銭函ロータリークラブ杯 少年野球大会開催



青少年奉仕活動の一環として昭和59年より地域の青少年の健全な育成を目指し、小樽銭函ロータリークラブ杯少年野球大会を開催してから、今年で28回目を迎えました。

秋晴れの10月8、9日の二日間、銭函小学校、銭函市民グラウンドにおいて、8チームが参加して熱戦が繰り広げられました。

この結果、優勝が地元の銭函ボーイズ、2位望洋ベアーズ、3位若竹少年野球団と鉄北ビクトリーズが栄誉に輝きました。選手代表からクラブ会長にお礼の挨拶の中で「来年も開催して下さい。」という言葉に会長以下会員一同一層意気に感じて大会を締めくくりました。



## 文庫通信



(290号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### ガバナーマンスリーから

◎ 「R1テーマの解釈」	田村泰三 2011 1p (D.2710月信)
◎ 「東西ロータリーの温度差」	久野 薫 2011 5p (D.2680月信)
◎ 「あなたの背中で会員増強を」	久野 薫 2011 4p (D.2680月信)
◎ 「会員増強について－急がば回れ」	上野 操 2011 1p (D.2580月信)
◎ 「会員増強および拡大月間にちなんで」	模 泰吉 2011 1p (D.2680月信)
◎ 「次の時代を担う若手会員の増強とベテラン会員に敬意を」	松田健一 2011 1p (D.2600月信)
◎ 「クラブ・リーダーシップ・プラン (CLP) について」	小林完治 2011 1p (D.2690月信)
◎ 「規定審議会 (CL) について」	服部芳樹 2010 3p (D.2630月信)

[上記申込先：ロータリー文庫]

## 新会員のご紹介

(敬称略)



深川RC  
佐藤 幸治  
7月1日入会  
寝具販売



蘭越RC  
尾鷲 和久  
7月2日入会  
信用金庫



蘭越RC  
山田 一晴  
7月2日入会  
歯科医



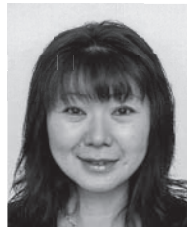
深川RC  
中西智恵子  
9月1日入会  
保険



深川RC  
内村 丈夫  
9月1日入会  
社会福祉法人役員



岩見沢東RC  
常谷 麻子  
10月1日入会  
弁護士



苫小牧北RC  
関原真理子  
11月1日入会  
郷土料理



深川RC  
宮沢 孝司  
11月1日入会  
衣料品販売



深川RC  
田中 信雄  
11月1日入会  
信用金庫



札幌北RC  
袁輪 隆宏  
11月7日入会  
口腔外科医

## 訃報

謹んでお悔やみ申し上げますとともに心からご冥福をお祈り致します



曙 恒平 会員  
(千歳RC)

2011年10月15日逝去  
(享年56歳)

### 【ロータリー歴】

1997年6月 入会  
2001～02年度 職業奉仕委員長  
2003～04年度 SAA委員長  
2005～06年度 ロータリー財団委員長  
2006～07年度 親睦活動委員長  
2007～08年度 SAA委員長  
2009～10年度 親睦活動委員長

### 【表彰関係】

ポール・ハリス・フェロー  
米山功労者マルチプル(2)



西原宗幸 会員  
(岩見沢東RC)

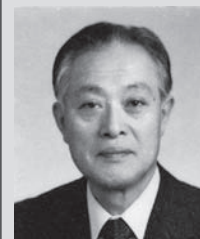
2011年10月17日逝去  
(享年80歳)

### 【ロータリー歴】

1968年2月 岩見沢RC入会  
1983年6月 岩見沢東RCチャーター  
メンバー  
1986～87年度 副会長  
1987～88年度 会長  
2003～04年度 第3グループガバナー  
補佐  
他 各委員長を歴任されました。

### 【表彰関係】

ポール・ハリス・フェロー  
米山功労者



佐藤 博 会員  
(函館五稜郭RC)

2011年10月29日逝去  
(享年88歳)

### 【ロータリー歴】

1970年1月24日 入会  
(チャーターメンバー)  
1975～76年度 雑誌委員長  
1980～81年度 都市安全委員長  
1987～88年度 ロータリー財団委員長  
1994～95年度 会員選考委員長  
1998～99年度 職業活動表彰委員長  
など歴任

### 【表彰関係】

ポール・ハリス・フェロー  
米山功労者



## ■ クラブ幹事の変更について

札幌大通公園RC幹事の退会により下記の方に幹事が変更となりましたのでお知らせ致します。宜しくお願い申し上げます。

**新幹事：**小笠原 肇

勤務先 (有) アトリエモノリス

〒007-0846 札幌市東区北46条東14丁目3-24

TEL 011-721-7168 FAX 011-721-7036

E-mail hajime@a-monolith.com

## ■ 米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

### ◆ 米山功労者

美唄RC	海老名 元 会員(2回) 9月 2日
札幌西北RC	西岡 憲廣 会員(3回) 9月29日
新札幌RC	村山 亀雄 会員(1回) 9月30日
深川RC	長谷川幸央 会員(1回) 10月26日
深川RC	永井 久之 会員(5回) 10月26日
深川RC	成田 雅敏 会員(4回) 10月26日
深川RC	大西 道祥 会員(7回) 10月26日
深川RC	吉本 勲 会員(5回) 10月26日
美唄RC	大竹 繁夫 会員(6回) 10月27日
美唄RC	吉村 誠治 会員(6回) 10月27日
札幌北RC	竹原 巖 会員(12回) 10月 4日
札幌西北RC	三上 直彦 会員(11回) 10月28日
札幌手稲RC	三戸 義美 会員(4回) 10月17日
札幌東RC	坂口 孝一 会員(1回) 10月25日

札幌南RC	橋本 耕二 会員(4回) 10月 7日
札幌南RC	刈苅セト-礼 会員(11回) 10月 7日
札幌南RC	黒田 忠 会員(3回) 10月 7日
札幌南RC	澤田 隆一 会員(3回) 10月 7日
札幌南RC	佐藤源五郎 会員(7回) 10月 7日
由仁RC	大坂 直人 会員(1回) 10月27日
室蘭北RC	廣瀬 禎 会員(3回) 10月31日
室蘭北RC	日笠 正順 会員(4回) 10月31日
室蘭北RC	久保 隆司 会員(4回) 10月31日
登別RC	石井 憲一 会員(1回) 10月31日

### ◆ 米山功労クラブ

新札幌RC	15回 9月30日
深川RC	14回 10月26日
札幌西北RC	15回 10月28日
札幌南RC	37回 10月 7日

## ■ ローターリー財団へのご協力に感謝申し上げます

### ◆ マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

美唄RC	宝崎 錠二 会員(2回) 9月 8日
美唄RC	吉村 誠治 会員(2回) 9月 8日
美唄RC	竹松 洋 会員(1回) 9月26日
江別RC	笹浪 哲雄 会員(1回) 9月22日
砂川RC	沢田 幸三 会員(1回) 10月 5日
札幌西北RC	三上 直彦 会員(5回) 10月28日
札幌手稲RC	網干 要 会員(3回) 10月18日
札幌南RC	田井 秀典 会員(1回) 10月 7日
札幌南RC	川井 一男 会員(3回) 10月 7日
札幌南RC	刈苅セト-礼 会員(4回) 10月 7日

札幌南RC	藤澤 豊喜 会員(1回) 10月 7日
苫小牧RC	村上 満男 会員(1回) 10月26日

### ◆ ポール・ハリス・フェロー

美唄RC	坂東 浩 会員	9月26日
新札幌RC	村山 亀雄 会員	9月30日
新札幌RC	高橋 雅行 会員	9月30日
苫小牧RC	大森 徹 会員	9月 8日
札幌手稲RC	末岡 秀明 会員	10月18日

### ◆ ベネファクター

美唄RC	井門 英明 会員	9月 8日
------	----------	-------



## 地区カレンダー (12月・1月)

12月 家族月間		1月 ロータリー理解推進月間	
1 (木)	公式訪問 (岩内RC) ガバナーエレクト、次期地区米山委員長 合同セミナー (東京)	1 (日)	元日
2 (金)		2 (月)	
3 (土)	2012-13年度ガバナー補佐会議 (静内)	3 (火)	
4 (日)		4 (水)	
5 (月)		5 (木)	
6 (火)		6 (金)	
7 (水)		7 (土)	2012学年度米山奨学生選考試験 (札幌)
8 (木)		8 (日)	
9 (金)		9 (月)	成人の日
10 (土)	ガバナー補佐会議 (小樽) オーストラリア青少年交換学生送別会他 (札幌)	10 (火)	
11 (日)		11 (水)	
12 (月)		12 (木)	
13 (火)	公式訪問 (小樽RC)	13 (金)	
14 (水)		14 (土)	
15 (木)		15 (日)	~21 (土) 国際協議会 (米国・サンディエゴ)
16 (金)		16 (月)	
17 (土)		17 (火)	
18 (日)		18 (水)	
19 (月)	ガバナー諮問・指名委員会及び壮行会 (札幌)	19 (木)	
20 (火)		20 (金)	
21 (水)		21 (土)	
22 (木)		22 (日)	
23 (金)	天皇誕生日	23 (月)	
24 (土)		24 (火)	
25 (日)		25 (水)	
26 (月)		26 (木)	
27 (火)		27 (金)	
28 (水)		28 (土)	オーストラリア青少年交換学生歓迎会他 (札幌)
29 (木)		29 (日)	
30 (金)		30 (月)	
31 (土)		31 (火)	

2011年12月のロータリーレート 1ドル78円



## 出席率・会員数

グループ	クラブ名	例 会数	会 員 数				出席率
			2011.7.1	2011.10.31	増 減	内女性	
1	深 川	3	33	35	2	2	88.00
	羽 幌	4	50	50	0	2	80.64
	妹 背 牛	4	9	10	1	0	90.00
	留 萌	4	44	44	0	3	81.42
	小 計		136	139	3	7	85.02
2	赤 平	4	29	28	-1	0	84.60
	芦 別	4	37	36	-1	1	80.71
	砂 川	4	48	52	4	0	93.91
	滝 川	4	84	88	4	2	72.20
	小 計		198	204	6	3	82.86
3	美 唄	4	34	35	1	0	77.74
	江 別	4	29	34	5	2	93.37
	江 別 西	4	25	27	2	3	88.00
	岩 見 沢	4	81	82	1	0	92.90
	岩 見 沢 東	4	23	23	0	5	87.88
	栗 沢	4	23	23	0	1	91.50
	栗 山	4	27	27	0	2	100.00
	当 別	4	28	29	1	0	85.35
	小 計		270	280	10	13	89.59
4	札 幌	4	115	128	13	0	97.94
	札幌あけぼの	4	15	15	0	2	100.00
	札幌はまなす	4	18	19	1	3	86.85
	札 幌 北	4	39	39	0	6	86.54
	札幌モーニング	4	47	47	0	0	77.03
	札 幌 西	3	53	52	-1	5	90.99
	札 幌 西 北	4	31	31	0	4	93.02
	札 幌 手 稻	5	35	35	0	2	89.71
	小 計		353	366	13	22	90.26
5	札 幌 東	4	110	111	1	0	99.49
	札 幌 清 田	4	19	19	0	5	100.00
	札 幌 幌 南	3	51	52	1	0	98.67
	札幌真駒内	4	26	26	0	3	100.00
	札 幌 南	4	77	84	7	0	99.70
	札幌大通公園	4	8	10	2	1	72.04
	札幌セントラル	4	9	8	-1	4	77.80
	新 札 幌	3	28	28	0	3	94.49
小 計		328	338	10	16	92.77	
6	岩 内	3	20	20	0	0	100.00
	倶 知 安	4	39	40	1	6	79.38
	小 樽	4	66	70	4	0	100.00
	小 樽 南	3	72	75	3	2	100.00
	小 樽 銭 函	4	20	20	0	2	100.00
	蘭 越	4	8	10	2	0	100.00
	余 市	4	42	42	0	4	88.69
	小 計		267	277	10	14	95.44

10月  
出席率・  
会員  
増減数

クラブ数	72クラブ
期首会員数	2,573人
当月末会員数(女性)	2,659人(117人)
増加会員数	86人
当月平均出席率	87.04%

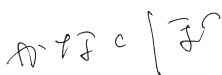
グループ	クラブ名	例 会数	会 員 数				出席率
			2011.7.1	2011.10.31	増 減	内女性	
7	千 歳	4	54	54	0	2	76.00
	千歳セントラル	4	32	32	0	1	74.99
	恵 庭	4	47	46	-1	3	81.25
	北 広 島	4	12	15	3	0	90.00
	長 沼	4	20	20	0	3	82.50
	由 仁	4	9	9	0	1	83.33
	小 計		174	176	2	10	81.35
8	え り も	4	22	26	4	1	92.30
	三 石	4	15	15	0	2	66.60
	様 似	3	23	23	0	1	74.30
	静 内	4	69	73	4	0	76.45
	浦 河	4	34	36	2	2	100.00
	小 計		163	173	10	6	81.93
	9	伊 達	4	56	56	0	0
室 蘭		4	37	40	3	0	98.72
室 蘭 東		3	37	38	1	0	95.50
室 蘭 北		4	38	38	0	2	100.00
登 別		4	32	32	0	1	84.38
洞 爺 湖		4	10	10	0	0	85.00
小 計			210	214	4	3	90.66
10	函 館	4	77	82	5	0	82.22
	函 館 亀 田	4	39	38	-1	4	90.99
	森	4	40	43	3	0	70.50
	七 飯	4	14	14	0	0	78.57
	長 万 部	3	7	8	1	0	70.80
11	函館セントラル	4	29	31	2	2	72.58
	小 計		206	216	10	6	77.61
	江 差	4	11	11	0	1	81.82
	函館五稜郭	4	43	42	-1	0	94.30
	函 館 東	4	45	45	0	6	83.26
12	函 館 北	4	23	24	1	0	95.74
	北 斗	5	17	15	-2	0	65.33
	松 前	4	3	3	0	0	66.00
	小 計		142	140	-2	7	81.08
	白 老	4	28	30	2	2	80.00
12	苫 小 牧	4	48	53	5	2	81.64
	苫 小 牧 東	4	26	28	2	4	92.86
	苫 小 牧 北	4	24	25	1	2	97.92
	小 計		126	136	10	10	88.11
合 計		2,573	2,659	86	117	87.04	

### 窓からの光景

小樽運河沿いに中華レストラン好（ハオ）があります。昭和10年に建てられ、当時この付近では珍しい鉄筋コンクリート4階建て（現 協和浜ビル）です。その2階宴会場から窓越しに運河側を描きました。

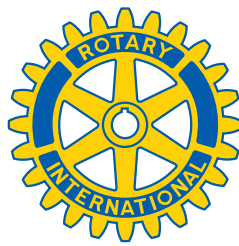
12月初旬の雪の降り始め、向い側の倉庫部、遠く山の頂は寒々しい様子を呈しております。最初は水彩で描きました。ところがなかなかイメージどおりにはいかず、翌週再びこの部屋にやって来て挑戦。前週の絵にパステルで仕上げました。苦労しましたが、自分の中では好きな絵となりました。

ところで、中華レストラン好（ハオ）の中華ちらしとあんかけ焼きそばはなかなかです。

小樽ロータリークラブ会長 金久保 兵士郎 作 



表紙絵：私の残したい小樽シリーズ  
「窓からの光景」 HEISHIRO.K



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

**ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510**

**2011—2012**

**GOVERNOR**

**TAKAKI KUMAZAWA**